



# 会報 JAMT

JAPANESE ASSOCIATION OF MEDICAL TECHNOLOGISTS

発行所

〒日本臨床衛生検査技師会

発行責任者 小崎繁昭

編集責任者 高田欽也・金子健史・高永博夫

永井正樹・大高正壽

〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号

TEL (03) 3768-4722 FAX (03) 3768-6722

ホームページ <http://www.jamt.or.jp>



## 創立55周年記念式典

受彰者代表 宮島喜文氏

平成 20 年 2 月 8 日 (金) 午後 2 時よりホテルオークラ東京にて、社団法人日本臨床衛生検査技師会創立 55 周年 <法人化 45 周年>ならびに法改正記念式典が開催された。

この式典においては、“永年にわたる臨床衛生検査業務功労者としての厚生労働大臣表彰”が行われ、全国 88 名の臨床・衛生検査技師が受彰した。

式典は、小崎繁昭会長の式辞に続き、中尾昭弘大臣官房審議官が厚生労働大臣祝辞を代読した。

小崎会長は、当会の前身である<日本衛生検査技術者会>が発足した昭和 27 年にさかのぼり、その苦労話をまじえ、昭和 33 年の法制化から、更には長年の法改正を話された。また、国民の公衆衛生の向上に努め、国民の健康と福祉の増進に寄与するための活動を広げる決意と、そのための生涯教育制度の推進、更には、今や日本における最大となった臨床検査精度管理調査あるいは臨床検査データ標準化にもふれた。国際協力への貢献、特に開発途上国への支援事業への事業展開にもふれ、臨床検査の更なる発展を期した。

表彰状の授与は、国会会期中のため舛添要一厚生労働大臣に代わり、中尾昭弘大臣官房審議官が行った。88 名の受彰者を代表して、宮島喜文<長野県>氏がやや緊張した様子で賞状を受けた。

次いで、受彰者を代表して原島典子<埼玉県>氏が謝辞を述べた。このたびの評価に対するお礼を述べるとともに、女性技師の増加している現状をふまえ、今後の検査業務への意欲を述べた。

P01: 創立55周年記念行事-1

P02: 同-2

P03: 同-3

P04: 同-4

P05: 同-5

P06: 診療報酬-1

P07: 同-2

P08: 平成 19 年度各表彰者決定

P09: 探訪

P10: 資料: リスクアセスメント-1

P11: 同-2

P12: ひとくち英会話・IFBLS からのお知らせ

P13: 投稿-1「評議は乗り降り自由」

P14: 投稿-2「臨床検査関連医事紛争3題の紹介」

P15: 福利厚生事業のお知らせ・臨床検査技師賠償責任保険

P16: ピンクリボンウォーク 2008・体外診断用医薬品集・理事行動